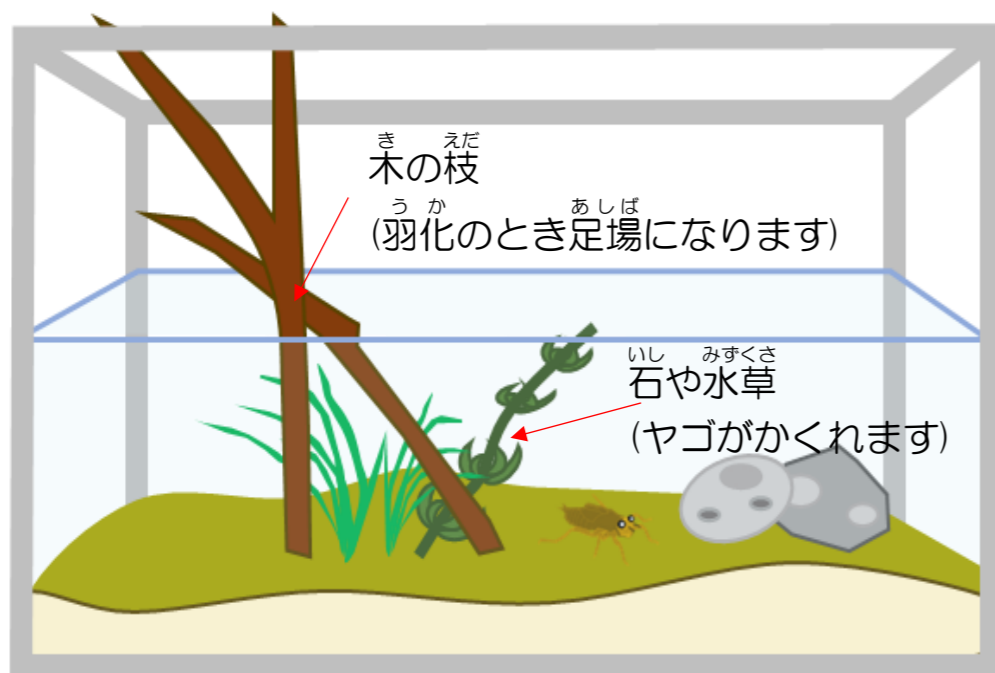


## か かた ヤゴの飼い方



### エサ

ヤゴは生きたものをたべます。イトミミズやアカムシなどをあげましょう。イトミミズなどはペットショップで用意しなければなりません。

### 水

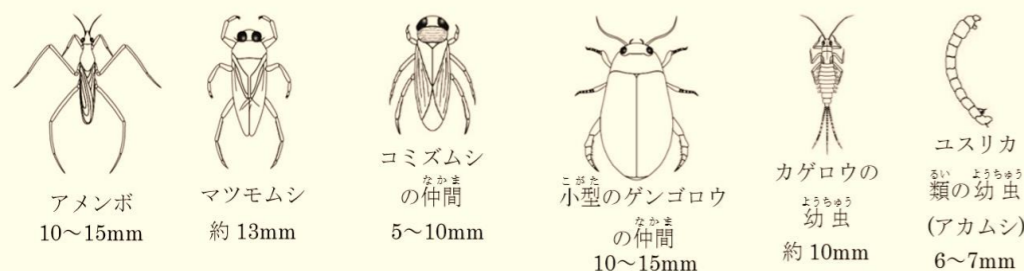
水道水でも大丈夫ですが、一日くみおきた水が安心です。エサやフンで汚れたら、かえてあげましょう。

### わりばし

●ペットボトルでも飼うことができます！

- ①ペットボトルを下から10cmくらいの高さで切ります。
- ②羽化するためのわりばしを容器に挟んだら、できあがり！

※共食いをしてしまうので容器に入れるのは一匹にしましょう。



プールには、ヤゴ以外にもいろいろな生きものがいます。見つけられるかな？

## プールのヤゴたちを助けよう！

学校のプールには、ヤゴというトンボの幼虫などが生息しています。ヤゴがトンボになり飛び立つ前にプールを掃除すると、みんな死んでしまいます。そんなヤゴたちを助けて、大切に育てて飛び立たせてあげましょう。



ギンさんは卵を産まずに行ってしまいました。なぜでしょうか？

ヒントは卵の産み方だよ。次のページを見よう。



## 服装と持ち物

- ぬれても良い服 (体着など)
- ぬれても良いすべりにくい運動ぐつ  
※はだしやビーチサンダルはダメです。  
※長ぐつも動きにくいのでやめましょう。
- タオル
- 着がえの服、くつ下、下着など
- ビニール袋 (ぬれた服などを入れます)
- ぼうし (日差しが強いとき)
- ヤゴを持ち帰るための入れ物 (ペットボトルなど)
- 軍手



さくねんど ようす しばしょうがっこう  
昨年度の様子 (芝小学校)

# プールとトンボの一年



## ヤゴからトンボへ

ヤゴは、羽化をするため草などを登って、水から出てきます。でも、プールのかべを登るのはむずかしそうです。そこで、ヤゴのために、プールにネットを張っています。

すべってのぼれない!



プールに張られたネット

## プールの中にはどんなヤゴがいるかな?

 <b>ヤンマ型</b> (ギンヤンマ) サイズ: 40~50mm 体は細長く、大型でがっちり。	 <b>イトトンボ型</b> (アジアイトトンボ) サイズ: 約20mm 細長く、小型で腹の先にエラがある。
 <b>アカトンボ型</b> (ナツアカネ) サイズ: 15~20mm 体の横のとげが長い。眼は大きめ。	 <b>シオカラトンボ型</b> (シオカラトンボ) サイズ: 約20mm 体はずんぐり。眼は小さく目立たない。

## どうやって卵を産むのかな



シオカラトンボ

シオカラトンボは尾の先を水につけて、卵を産みます。



ナツアカネ

ナツアカネは、連結したまま空中で尾を振り卵をばらまきます。



アジアイトトンボ

ギンヤンマやアジアイトトンボは、草や木の中に卵を産みます。



ギンヤンマ

